

当局からOKが得られず、この日も「トラッ  
クが乗り入れられるような具体的な場所を検  
討中」と苦しい言いわけをしていた。<sup>○</sup>  
このほかいまある西成労働福祉センターの  
拡充や独身用簡易宿泊所の増設なども計画は  
あっても過密地帯だけに用地買収はむずかし

△  
△  
△  
（五・三一・朝）  
釜ヶ崎三晩続いて騒ぐ  
警察、高姿勢に転ず

(三十日午後七時) 初日の騒動の現場大一パチンコ店前に約二千人が集まった。酔っぱらいが多い。警備本部の装甲車が「このままでは全員暴徒の集団とみなします。用のない人は早く家に帰りなさい。歩道に立ち止まらないで下さい」とマイクで放送をはじめると待っていたように車への投石や警備に当る機動隊員への激しいヤジがはじまった。

(同七時三十分) 天王寺西門、阿倍野斎場花園町、大田町を結ぶ二キ四方を特別警戒地域に指定してパトカーを配置、釜ヶ崎方面に向かう自動車の乗り入れを禁止した。

(同七時五十分) 東田町の大一パチンコ店付近でエンストして立ち往生した乗用車に投石、つづいて二百メートル西の南海阪堺線南霞町一今池間で恵美須町発我孫子行き下り電車にも投石、窓ガラスを一枚こわしたが、乗客にケガはなかった。また西成署付近の「千

成ホテル」二、三階の窓ガラスも投石でこわされた。

(同八時) 私服警官十人が暴徒の一人にこっそりまぎれこんだ。二人一組で登山帽、ズツタぐつに首にタオルを巻きつけた姿で府道をへだてた機動隊に電燈で投石する暴徒の動きをこっそり合い図。これを見て指揮官が「かかれ」と大声をあげ、私服員がマークした男をどっと押えこみ、すかさず機動隊員がそのまわりを取り囲んだ。

道路で大の字にわりわめくもの、「かんにんしてくれ」と手を合わせるもの、頭から血を流して逃げまどう暴徒の頭にも警棒の追い打ちがとんだ。

飛田本通商店街は青の口からシヤッターを降ろし、この夜も自警団や青年団員が警戒に当たった。三日つづきの騒ぎですっかり疲れた表情で、各店の従業員たちは「これでは店がつぶれる」

と怒りをぶちまける。

(同八時十分) 南海電車阪堺線、平野両線は午後八時十分より四十分恵美須町一住吉間と今池一阿倍野斎場間の運転を休止した。

(同十一時) 追いつめられた暴徒の集団は西成署北側の留宿泊所街に集まり、宿泊所の屋上や各階の窓々は泊まる客で鈴なり。装甲車二台ではさみ打ち作戦をとり、退去命令を出したあと機動隊員が道端にうろついている労務者を片っぱしから検挙した。顔、耳から血を流し、作業服はいずれもまっ赤。

西成署の二つの調べ室が検挙者の保護室にあてられ、室内は血ぬられた労務者でいっぱい。警察医や警官が看護人になって手当をし、事件を処理するが、検挙者があまり多いため赤に血だまりがでるほど。ここでは労務者は「おれはなにもしていない」と叫んでいた。

(三十一日午前〇時) 労務者たちはほとんど

宿泊所に引きあげたため同警察本部は付近の特別検挙班の私服警官五百人を同署へ引きあげ解放した。しかし府警機動隊員ら四百人は西成署、同署東田町地区警備派出所などに待機、路地裏などにかくれた悪質な労務者らの投石などの動きに備え交代で十人ずつ六班にわかれ、あけ方まで集団パトロールを続けた。

### 「釜ヶ崎の解体」取りあげ

#### 港区に宿合作り分散

府は三十一日午前九時半から定例部長会議を開いたが、ここでも釜ヶ崎暴動の再発をど

り防ぐかに議論が集中、とくに「いままでどおり釜ヶ崎の施設をよくしていくことに主力をおけば」釜ヶ崎は住みよいし仕事はいくらでもある」と、ますます全国から失業者が集中、釜ヶ崎がふくれあがるばかりで、逆効果になりかねん」との意見が多かった。そこで今後の行政のねらいはむしろ釜ヶ崎の分散化弱体化におく必要があるとし、労働部ではまず、港湾労働者の分散をテストケースとして検討することにした。

港湾労働者は七月一日から全面実施の「港湾労働法」によって職安への登録制になる。釜ヶ崎ではさる二十日から登録がはじまり、三十日現在で四百五十人が登録を完了、締め切りの来月十日までには八百人にのぼる見込み。これら労働者のうち希望者をつのって府市で独身寮を港区に建設、釜ヶ崎から引越せさせようという計画。これまで釜ヶ崎の港湾労働者は府がバスを仕立てて港に送っていたが、これだと職場が近くなるうえ、群衆心

理からとかく事件を起こしやすい「釜ヶ崎労働力」を小さくできるとみている。

港区七条通二にさる三月から府市や大阪港湾福祉厚生協会の手で「港湾労働福祉センター」の建設が一億二千万円で始められており来年一月に完成する。同センターには休憩室食堂、浴場、診療室、せんたく室等ができるので労働者の慰安や福利面は確保できる。

また登録労働者は職安が直接仕事を世話するので、ヤミ手配師がはいり込んだりピンハネの心配もない。この分散で港に「第二の釜ヶ崎」を作るおそれがある点も問題になっているが、すでに同区内には港湾労働者の単身者住宅千六百四十六人分、世帯向き八百九十戸があり、独身寮ができて環境が悪くなる心配はないとみて、おそくとも来年の予算までに具体化させる考え。

この分散施策でもう一つ浮んでいるのは、左官、大工など職を持ちながら釜ヶ崎からはなれない労働者に特別な労働者住宅を作って

他へ移すアイデア。対象者は五千人近いが「公営住宅建設割り当ての中で特別な措置がとれるか」などの問題もあり、今後検討する。

### スラム改善へ特別法を

大 蔵 省 一

今度もまたささいなキツカケで大規模な騒動になった。釜ヶ崎、山谷騒動はいつもキツカケはささいなことだ。だから直接の原因よりも、騒ぎを誘発する社会的背景の検討が大切である。私はとくに、つぎの背景とそれに見合う対策を強調したい。

(一) いわゆる釜ヶ崎六町にはヤクザはいないが、山谷と違ってその周辺に暴力団が存在しており、ヤミ手配、競輪ノミ屋、盗品故買、売春などの関係で彼らは陰に陽に釜ヶ崎に奇生している。だから当初の騒ぎは単純でも、そのこの動きが複雑化する性格をもって

いる。また労働者の群れは公衆でなく群衆だから、自然力に左右されやすい。「群衆は

晴雨寒暑に支配される。冬より夏におこりやすい。太陽は群衆を集め、夕立ちはチリチリにする」(G・タルド)

また給料日、盆、暮れなどにも影響されやすい。だから扇動者対策とともに、手配師を封ずるための労働福祉センターの拡充と群衆心理を理解した警備対策が必要だ。

(二) 東京、大阪には大都市特有の末端的、一時集中的労働力が必要になっている。この需要に見あらず多数の単身労働者が釜ヶ崎に流れこんでいる。彼らは一人一畳のさくばくたるドヤに住んでいる。一畳、一泊で平均約百三十円だから、もし六畳に一月住むとすれば月二万四千円となる。約三割の流動層でも二、三か月は滞在するから、ドヤは準住宅に近いのに、一般人の数倍の住宅費を払っていることになる。

しかし一日千円以上もかせぐから、市の保護収容の対象にはならない。またドヤは環境が悪く、娯楽設備もない。重労働のあとなの

に休憩の場はなく、人間疎外的状況におかれ  
ている。だから彼らはパチンコ、酒などで  
さとさびしさを紛らすことになる。

また下層民は日常の経験から、役所は上  
やさしく、下に冷たいという印象をい  
だいてる。日常の不満をぶつける敵がハッキリ  
ないまま、それは抑圧され、延期され、う  
みは蓄積される。だから、ささいなキツカケ  
で彼らは感情的暴動へ走りやすい。

さらにヒゼニの生活だから、賃金と物価の  
格差がとくに鋭く影響する。このため、ス  
ム改善の特別立法により、ドヤに住む単身  
労働者の休憩、娯楽施設をもった公共の宿泊  
所の提供が必要だ。労働・福祉・宿所対策を  
一本化したければ、具体的には一人の人間も  
教えない。もつとも、スラムの本質は意識・  
生活面にあるから、宿所建設ですべてが解決  
されるわけではない。これと並行した、暖い  
人間関係を通しての意識・生活面の指導が、  
重要であることを強調したい。

持等違反の疑いで逮捕し、身柄を西成署へ留  
置、暴動事件との関連について調べを始めた。

高井はさる三十九年十一月ごろ港区内で小  
型ピストル一丁をかくし持っていた疑いで港  
署が指名手配していた。同本部では高井は暴  
動事件当時、現場近くの旅館に潜伏、騒ぎが  
ヤマを越した五月三十一日夜逃走したなどの

## 暴動初日の首謀者逮捕

一七才の少年組合員

大阪府警西成署の刑事特別捜査本部はパチ  
ンコ店へ投石し、警官詰所に放火するなどこ  
んどの釜ヶ崎騒動を扇動したグループを追及  
していたが、三十一日午後七時半、初日の首  
謀者とみられる和歌山県生れ、西成区山王町  
直島義友会系高井組組員A(一七)を暴力行  
為、放火罪で逮捕するとともに、Aの自宅と  
浪速区恵美須町三の四〇、高井組事務所を捜  
索し、Aの自宅から日本刀一振り、組員証な  
どを押収、共犯の住所不定、高井組組員西川  
を暴力行為で手配した。

## 高井組組長を逮捕

釜ヶ崎暴動指揮を追及

大阪・釜ヶ崎の暴動事件を調べている府警  
刑事部特捜本部は四日午後、大阪市浪速区恵  
美須町三の四〇、直島義友会常任理事、高井  
組組長高井庫之助(四九)を銃砲刀剣不法所

点から二十八日夜、西成署警備分駐所に放火  
した疑いで同本部が逮捕した同組組員早川鉄  
治(二三)ら三人を指揮した疑いがこいとみ  
ている。

高井組は組員約二十人。西成、浪速区内で  
労働者相手の競輪ノミ屋、売春を資金源にし  
ている。